

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部法律経済学科
学年(出発時)	3年
大学名	ノースカロライナ大学ウィルミントン校
国	アメリカ
留学期間	2022年8月15日から同年12月19日
派遣先での身分	international student

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	起床
9:00	授業
10:00	授業
11:00	授業
12:00	昼食
13:00	運動
14:00	授業
15:00	
16:00	友人と過ごす
17:00	夕食
18:00	部活
19:00	部活
20:00	帰宅
21:00	
22:00	
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Introduction to Econometrics and Data	75min * 2	3	ENG	対面、課題(毎回)、小テスト(毎週)、中間・期末試験
Growing and Managing the Business	75min * 2	3	ENG	対面、課題(毎回)、発表
Principles of Leadership	75min * 2	3	ENG	対面、課題(毎回)、発表
English as a Second Language	75min * 2	3	ENG	対面、課題(毎回)、期末レポート
Entrepreneurship	75min * 2	3	ENG	対面、課題(毎回)、発表

大学のサポート	
チューターの有無	なし
チューターのサポート内容	
語学コースの有無	
コース名、料金、期間等	

生活	
住居のタイプ	寮
住居の名前	Seahawk Crossing 4
部屋タイプ	シングル*6 + 1LDK
ルームメイト(国籍)	アメリカ
室内設備	ベッド、タンス 机、クローゼット
共用施設	キッチン、風呂場、トイレ、洗濯機、乾燥機
インターネット設備	無線(学生IDで無料)
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	歩き(学内)
アルバイトの有無	なし
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	J1
Visa申請先	アメリカ大使館(大阪)
Visa取得にかかった日数	1ヶ月(申請から自宅への郵送まで)
Visa取得にかかった費用	約1.5万円
Visa取得方法、提出書類等	大使館での面接、パスポート、DS-2019、I-901 SEVIS費確認書、残高証明書、面接予約確認書、在留カードの両面のコピー
留学先大学の最寄り空港までの経路	車で約20分
渡航費用	約33万円
ピックアップサービスの有無	あり(利用せず)

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	なし
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	2022年12月
帰国後の進路	就職

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	\$1=140円(留学期間内平均)
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	約20万円(三重大の海外旅行保険+Blue cross)
学費(教科書代や語学コース授業料等)	学費0円,教科書5万円弱
宿舍費(月額)	1期で約60万円
光熱費(月額)	宿舍費に含まれる
食費(月額)	約36万円(最高額プラン)
その他	国内旅行(15万)*2
留学期間中にかかった費用の合計	約160万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

2022年8月15日から同年12月19日までのおよそ4ヶ月間、アメリカにあるノースカロライナ大学ウィルミントン校(以下UNCW)への交換留学プログラムに参加しました。

アメリカでは「留学中にしかできないことを可能な限り多く体験する」という目標を軸に、①現地の起業家や世界中の学生との人脈形成、②イベントや課外活動への参加、③地域と観光地の探索、というこれら三つの活動に主に注力しました。

まず、私が①の活動に注力した理由は、私が将来のプランの一つとして起業家となることを視野に入れており、国際的なコネクションを持っておくことはその計画に必ず有効であると考えたためです。実際に、私が受講したビジネス系の講義では、授業内容に含まれる学生共同起業プロジェクトを通じて将来の起業のための下準備を行うことが奨励されていました。具体的な活動内容としては、起業家同士のパーティに参加して最新の市場の情報交換を行ったり、本物の会社の立ち上げや目指した企画を他学生と共同作成し融資の獲得に奔走したりするなどしました。0から1つの起業を立ち上げるためには膨大な量の市場調査をこなした上で、資金の目処が立つまで企画立案と修正を繰り返し続ける必要があります。他の活動との兼ね合いも含めて、常に時間管理に追われる苦しい日々が続きました。しかしおかげで起業家としての道を進む場合の明確なビジョンがみえるようになり、実務能力や精神力を向上させられたので、とても有意義な活動となりました。

次に②の活動に注力できた背景として、UNCWでは学生主催の文化系、体育会系の両方のイベントがとても活発に行われていたことが挙げられます。サークルや部活動の主催するイベントは来場者数や参加者の満足度が団体の予算に影響することから、非常に熱の入ったものになっていました。それらのイベント内で新しい友達を見つけたり、仲の良い友達とチームを組んで遊んだりしたことは、学業やカルチャーショックで疲れた精神を回復させるのに非常に役立ちました。またそれ以外にも、部活動として写真部とeスポーツ部に参加し、日本に帰った後も繋がれる友達や、続けられる趣味を見つけたことは、単なる気分転換以上の価値があったと考えます。

そして③について、学校付近だけで完結する生活になることを避けるために、週末にダウンタウンのバーに行ったり、サンクスギビングなどの小休にはNYやシカゴなどの違う州への旅行に行ったりして、アメリカの市民文化を直接体験してきました。アメリカ国内での移動や旅行は国外からの場合と異なり、交通費や検閲の観点からして非常に容易であった一方で、全ての予約などの手続きを英語で行う必要があるため、契約ミスなどが無いかを注意深く余裕を持って確認する習慣が身につきました。また旅行を通じて、治安が良くない地域を調べたり、自分の荷物から注意を逸らさないようにして、危機管理能力も育めました。

以上のように、留学を通じて未知の事柄を積極的に体験したことによって、アメリカ文化への理解や語学力が向上しただけでなく、自身のパーソナリティに関わる基本的な能力や人間力の部分を成長させることができました。1期だけの留学であるため、長期休暇の間アメリカに滞在することができないのは残念ですが、たった1期のその体験が私の新生を鮮やかに彩ってくれたことに疑いはありません。いつの日かもう一度UNCWを訪れることができたら良いと思います。

今後留学する人へのアドバイス

私から今後アメリカへ留学する人に向けてのアドバイスは3つあります。1つ目は飛行機の予約を何よりも早く済ませておくこと、二つ目はクレジットカードを複数枚用意しておくこと、三つ目は現地で携帯の契約を行うことです。

まず一つ目について、飛行機料金は予約した日時と搭乗日が近づけば近づくほど価格が跳ね上がることから、留学が決定したその日にでも予約することをお勧めします。飛行機の予約を後回しにしてしまうと、酷い場合飛行機代が2~3倍になります。早めに飛行機を予約しておくことで予定到着日時のずれ込みによって発生する2~3日分のホテル料金を十分カバーできるほどの節約が可能ですので、早めに予約しておいて損はありません。また飛行機に関して補足ですが、コロナ禍の減便の影響もあり、フライトの予定が急遽変更されることもあるため、余裕を持った計画を立てる、予算が許すのであれば正規航空券を購入するなど、事前の対策と心の準備が必要です。おかげで私は帰国日時を1日早めることになった上、乗り継ぎのために空港で13時間待たされる羽目になりました。また飛行機に乗る際には、利用する航空会社のアプリを入れておくこと電子チケットの発行から乗り継ぎルート案内まで行ってきて便利です。

次に二つ目について、クレジットカードは最低でも2~3枚持って行った方が無難です。なぜなら留学中は旅行や買い物などの出費が嵩む上に、現金が使える店自体が少なくなっていき、さらには物価高や為替相場変動の影響もあることから、1枚のクレジットカードだけでは限度額に辿り着くことが度々あるためです。カードの種類としてはVISAかMastercardが使える機会が多いので、この二つから選ぶことをお勧めします。JCBは主に空港とキャッシングでしか使えません。

そして三つ目について、携帯は現地の通信会社と契約し、新しい電話番号を取得すると一番都合が良いです。なぜなら日本の携帯会社の国際ローミングを利用した場合にはIPアドレスの都合上現地で利用されているアプリなどが使えなくなり、加えて現地の携帯電話番号の形式でないと登録できないサイトや契約が多く登場するためです。よって日本の携帯電話会社の国際ローミング機能は現地で新たに契約するまでの繋ぎとして利用するにとどめ、生活が落ち着いたらすぐに現地の携帯会社へと乗り換えましょう。また追記として、大容量のモバイルバッテリーも買って置くことをお勧めします。言葉も通じ辛いような初見の土地で携帯の地図機能が使えるかどうかは死活問題になるためです。万が一バッテリーが切れた際は、近場のカフェに駆け込めばおおかた充電できます。しかしアメリカでは休日には営業していない店も多いため、最悪の場合にはトイレのコンセントを借りると良いと思います。

最後に、留学期間中には、どれだけ十全な準備をしていたところで必ずイレギュラーやトラブルが発生すると思いますが、それらも貴重で面白い体験だったといえるように楽しんで対処して行ってほしいです。